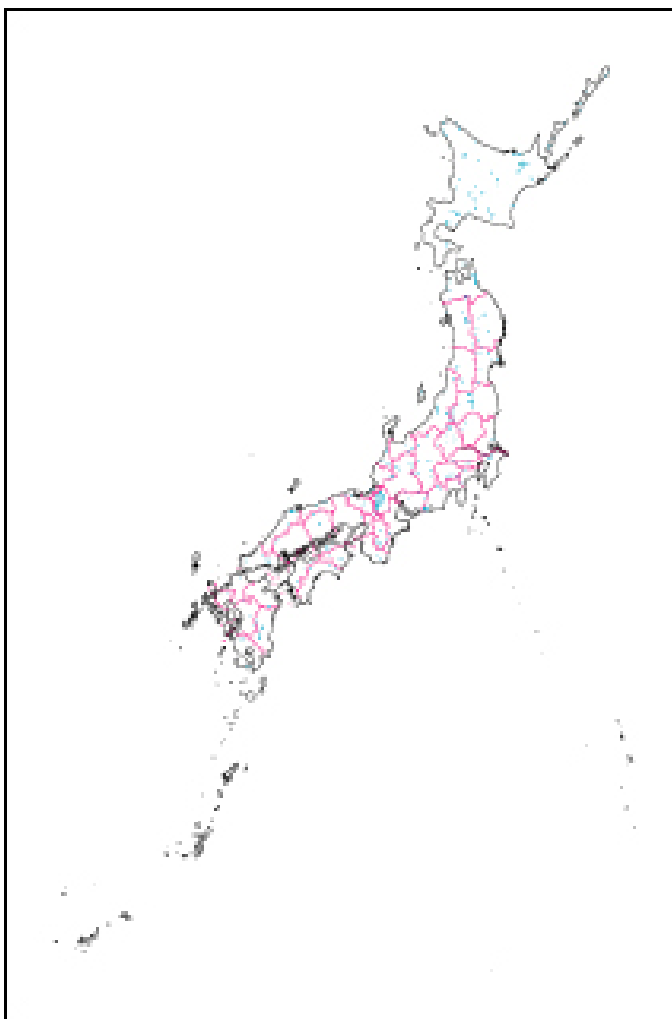


平成21年度文化財総合的把握モデル事業中間報告会



上越市

I 上越市が目指す構想のイメージ

- 構想を志向した背景

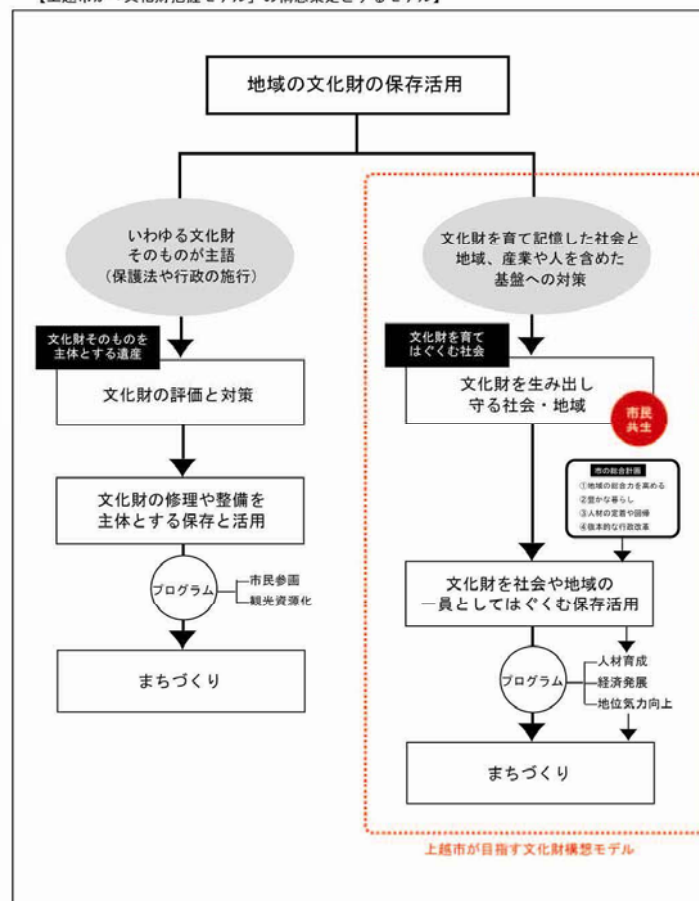
- ①文化庁の問題提起
- ②上越市の位置

- 上越市の視点

- ①従来の方策の問題点
- ②上越市の新しい視点

- 構想のイメージ

【上越市が「文化財把握モデル」の構想策定とするモデル】



Ⅱ 平成20年度の事業について

- 連携体制
 - ① 庁内会議
 - ② 策定委員会の開催
 - ③ NPO関係者や有識者との協議
- 調査の進め方
- 事業内容
 - ① 文化財把握調査
 - ② 構想策定のための資料作成
 - ③ 構想策定委員会の開催



Ⅲ 平成20年度（初年度）事業実施の 成果と反省

- **新しい取り組み**

新しい視点

- **苦勞した点**

多くの課題が浮き彫りに

- **委員からの指摘事項**

①従来 of 諸計画との相違性と整合性

②事業自体の行政的な位置

③文化財把握についての範囲

④構想策定と関連文化財計画、各施設とのリンク

⑤構想及び保存活用等計画策定の問題と事業遂行の担保

